

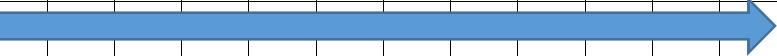
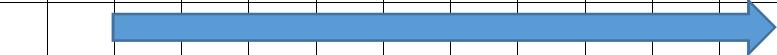
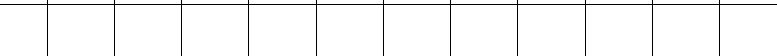
課名等	地域振興課	全体	37
		個別	10-01

総合計画 の区分	挑 戦	なりわいづくり																					
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する																					
項 目	中対馬未来づくりアクションプランの推進																						
取組の内容	地域資源や観光・産業の課題を踏まえたうえで、新たな価値創造のためリトリート（癒やし）とアクティビティ（体験）の創出による観光客をきっかけとした活性化・地域振興に向け、新たな観光PR事業として「光を活用したキャンプ客誘致事業」に取り組みます。																						
指標（数値目標）	神話の里自然公園内で自然素材を活かしたライトアップを実施し期間中にキャンプイベントとして、海鮮バーベキューやシーカヤック、SUP体験をおこない、参加者にキャンプの様子や食のPRをSNS等で発信していただくよう誘導します。 (キャンプイベント参加者9組20人以上・SNS投稿数400件)																						
SDGs指標	2 持続可能な 社会の構築 8 働きかける 社会の構築 12 つくる責任 つかう責任	達成時期		令和6年3月																			
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
光を活用したキャンプ客誘致事業																							

指標にに対する実績	公園において、SDGsを意識した海岸漂着物や竹あかりなどの自然素材を活用したライトアップを実施し、期間中のキャンプイベント（2泊3日参加者3組11名）でも、予定どおり海鮮バーベキューや燻製づくり、SUP、シーカヤックのマリンスポーツ体験を実施できました。また、イベント参加者自身のSNSでの情報発信（画像投稿数322件）も行われ、加えてイベント開催前にキャンプ系ユーチューバーの動画配信によりイベントの告知とキャンプ場のPRを行いました。	
評価	キャンプイベントの参加人数は目標に達しなかったものの、イベント内容は高評価を得ており、参加者からは是非来年も参加したいとのお声をいただきました。またSNSの発信で、さらに中対馬の魅力発信につながったと評価しています。	
評価記号	○	
今後の展開	引き続き、観光誘客による地域活性化のために中対馬未来づくりアクションプランを推進し、その中で、キャンプイベントやマリンアクティビティ体験による魅力発信、青海の花畠スポット整備についても地元との調整を進め、中対馬の更なる魅力アップに努めます。	

【評価記号】○（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、-（評価不能）

課名等	住民生活課	全体	38
		個別	10-02

総合計画 の区分	挑 戦	対象外																			
	最優先課題	対象外																			
項 目	受付業務の向上と徴収率の向上及び環境美化推進																				
取組の内容	①迅速・丁寧な受付業務を行い、正確な事務処理を実施します。 ②税の徴収率・水道料金の徴収率向上のため夜間納税相談及び電話催告を行います。 ③環境政策課と連携し、ごみ分別の徹底及び不法投棄防止の啓発に取り組み、巡回パトロールを実施します。																				
指標（数値目標）	①職員相互の業務を把握し、処理誤り「0」を達成します。 ②税の現年徴収率を95%以上、水道の徴収率を98%以上を令和6年3月末までに達成します。 ③看板設置等により啓発に取り組み、現状把握のための巡回パトロールを年3回実施します。																				
SDGs指標	  			達成時期		令和6年3月															
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
迅速・丁寧で正確な対応及び課内 相互確認の継続																					
納税相談																					
誓約の履行監視																					
臨戸徴収																					
看板設置及び巡回パトロール																					

指標に対する実績	①住民異動における窓口受付の処理誤りは、0件でした。 ②税の現年徴収率は95.95%（前年比+1.12）であったものの、水道現年度徴収率96.6%（前年比-0.72）でした。 ③年1回の振興局合同パトロールと併せ、通報によるパトロール及び啓発を4回実施しました。	
評価	受付業務については職員間での相互確認を行ったことにより適切に処理できました。 税の現年徴収率は臨戸徴収を行ったことにより目標を上回ったものの、水道現年徴収率は、漏水対応等の施設管理に手を取られ、未納者対応業務が停滞し、目標を達成できませんでした。 また、環境美化推進については、通報対応も含め5回実施しており目標を上回る実績を残しました。	
評価記号		
今後の展開	水道料金及び税の催告を積極的に行い、給水停止及び執行停止を行うとともに、引き続き環境美化推進パトロール及び啓発に取り組みます。 また、受付業務については課全体で業務内容を把握し、処理誤りなしを継続します。	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、-（評価不能）

課名等	峰行政サービスセンター	全体	39
		個別	10-03

総合計画 の区分	挑 戦	対象外																					
	最優先課題	対象外																					
項 目	窓口サービスの満足度向上と税・水道料金の納付促進																						
取組の内容	<p>担当者不在であっても来客対応出来るよう、部・課内担当者間の連携を密にし、職員の連携力・スキルアップを行い、窓口対応力のさらなる強化を実施します。</p> <p>また、税・水道料金の徴収率強化を実施します。</p>																						
指標（数値目標）	<p>担当者間の連携強化を行い、事務遂行能力の強化を実施します。</p> <p>税の現年度分徴収率94%以上、過年度分徴収率8%以上を達成します。</p> <p>水道料の現年度分徴収率98%以上、過年度分徴収率33%以上を達成します。</p>																						
SDGs指標					達成時期			令和 6 年 3 月															
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
丁寧窓口・電話対応																							
職員のスキルアップ																							
納税相談																							
納税誓約の履行監視																							
臨戸徴収																							

指標に対する実績	<p>情報の共有等、連携の強化を図ることにより、担当者不在でも対応可能なよう、窓口の対応力強化を実施しました。</p> <p>また、税・水道料金の督・催告等の強化を図りましたが、税の現年度徴収率は92.71%、過年度徴収率は6.49%、水道料金の現年度徴収率97.42%、過年度徴収率45.81%となり、水道料金過年度分以外は、目標収納率を達成できませんでした。</p>
評価	<p>窓口対応力の強化については、情報の共有・連携の強化で概ね達成できました。</p> <p>税・水道料金徴収業務については、4名の職員の兼務体制で取り組んでいますが、他の事務の集中期に臨機応変な徴収体制を組むことができず、臨戸徴収が停滞しました。また、コロナ禍の影響からの景気後退に加え、物価高騰などにより家計があおりを受け、納付意識の減退も目標達成に影響を及ぼしました。</p>
評価記号	△
今後の展開	<p>引き続き、職員の連携・情報共有に努め、対応力の強化を図ります。</p> <p>また、税及び水道料金については、滞納が発生した場合は確実に催告を行い、さらに口座振替を推奨し納期内納付を促進することで徴収率向上を目指します。</p>

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、-（評価不能）